

湯河原に
新しい
風を!



笠原すすむ

活動レポート No.22 2026年2月発行

第22号をお手にとりいただき、ありがとうございます。
本号では、1月以降の臨時委員会での議論や町の取り組みについて、私見も交えながらレポートしています。
ご意見やご質問もお待ちしております。

レポート 物価高騰対策支援金

全国の自治体で対応が進む物価高騰対策。
湯河原町でも、国の重点支援地方交付金を活用した支援案が1月19日の常任委員会で示されました。

重点支援地方交付金とは？

国が「1人あたり約1万円程度」を目安に自治体へ交付金を配分。その使い道を、地域の実情に応じて自治体の判断に委ねる仕組み。

全国各地で手法が分かれる中、湯河原町では町民と事業者の双方を支える対応が今回、具体的に示されました。

■ 重点支援地方交付金の主な活用事例（2026年1月調べ）

タイプ	内容（予定）
お米券	1人あたりお米券（440円）7枚 （稲城市など）
商品券	1人あたり商品券10,000円分 （長岡市など）
現金	1人あたり現金5,000円 （小田原市など）

※ 各自治体、上記以外の支援についても検討・実施している場合もあります。ご了承ください

湯河原町	1人あたり現金5,000円 + 町内事業者支援（現金）など
------	----------------------------------

町に交付される交付金の総額は、約2.5億円となる予定です。国の施策によるもので、金額そのものを見ると、決して十分とは言えない部分もありますが、交付される金額よりも、その使い方が大切だと思います。

以前から町民の間では、「無駄な経費をかけずに」「職員の負担が増えないように」「できるだけ早く支援を届けてほしい」といった声がありました。

その点で、現金給付という形をとることで、過去の給付実績やマイナンバーを活用した、効率的でスピーディーな対応が可能となる点は、評価できると受け止めています。今後は、子育て層などへの、よりきめ細かな支援につながっていくことを期待しています。

ニュース

開催します！

第6回「笠原すすむ 町民対話会」

会場：城堀会館

日程：3月28日（土）受付開始14:30

開会15:00 終了16:30（予定）

内容：①活動報告 ②対話会

参加費：無料（当日参加も可能です！）

「町のことをもう少し知りたい」「疑問を話してみたい」という方なら、どなたでも歓迎です。

例えばこんなテーマが話題にできます。

- ・町の防災対策が心配！
- ・もっと空き家対策をしてほしい！
- ・ニホンザル、イノシシの対策は？
- ・宿泊税の使い道は？
- ・公共交通はどうか？

特定のテーマに絞らず、参加してくださる皆さんの関心に沿ってお話を広げていければと考えています。これからの湯河原を、共に考える時間にしましょう！

不安・不便・不満は大切な町の声。

ぜひお聞かせください！

ニュース

有償ボランティアちょこボラスタート！

湯河原町でも、訪問型サービスBを活用した有償ボランティア制度「ちょこボラ」がスタートしました。住民ボランティアが、高齢者の掃除や外出同行などを有償で支える仕組みです。

訪問型サービスBとは？

介護保険制度の中で、住民ボランティアが要支援者などに生活支援を行う仕組み

「ちょっとしたことだけど、頼める人がいなくて困っていた」「以前より、近所とのつながりが少なくなったと感じる」そんな声も聞かれる中、まずは小さくスタートですが、これをきっかけに、地域の中で「ささえあい」が少しずつ広がってほしいと感じます。



※詳しくは、介護課までお問い合わせください。

発行元：笠原すすむ後援会

〒259-0314 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 94-39 TEL/FAX：0465-64-2090
E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com

レポート ロケツーリズム事業の振り返りと今後

1月25日、ロケツーリズムシンポジウムが開催され、湯河原町の昨年の実績報告がありました。

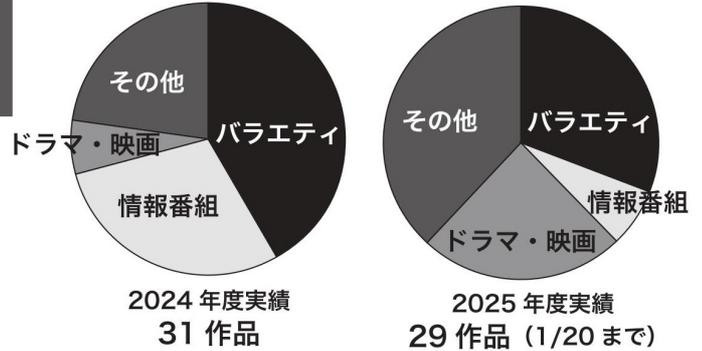
番組・CM・映画などのロケ誘致は全体として増加傾向で、事務局試算では直接的な経済効果も伸びているとのことでした。



ロケツーリズムとは？

観光庁が推進する、映画やドラマの撮影をきっかけに地域の魅力を発信し、人の流れや経済効果を生む取り組み。

■ ロケ誘致実績（湯河原ロケーションサービス「撮影実績」より）



昨年度との比較を、私自身でも数字を整理してみました。情報番組でのロケは9件から2件へと減少する一方、ドラマ・映画は2件から6件へと増加しており、ロケの傾向に変化が見られます。短期的な露出は減ったものの、作品として長く残るロケが増えている点は、今後の活かし方次第で意味を持つ変化だと感じました。

昨年までの5ヵ年計画として一定の成果は見られる一方、シンポジウムでの報告は、委託先であるロケツーリズム協議会が中心でした。ロケ誘致を目的で終わらせず、町として関係人口の創出や観光、地域産業へどうつなげていくのか。事業の位置づけや戦略がより明確になるよう、引き続き議会で働きかけていきたいと考えています。

レポート ニホンザルによる生活被害について

昨年、湯河原町ではニホンザルによる深刻な生活被害や人的被害を受け、町として神奈川県へ対策の強化を要望しました。あわせて、議会としても意見書を提出し、被害の実態を踏まえた対応を求めてきました。

その基礎となったのが、令和7年2月から4月にかけて実施した生活被害状況調査です。

令和4年から6年までの被害件数を整理し、町民や事業者のみなさんの声を関係機関へ届けました。

今年度は改めて生活被害調査を行い、被害の現状を継続的に把握していく予定です。（※）

今後も、町民のみなさんの声を丁寧に受け止めながら、議員としてこの課題に向き合っていきたいと思っております。

※詳しくは環境課・農林水産課までお問い合わせください

■ 笠原すすむ プロフィール

1965年 長野県生まれ
1984年 中央大学進学をきっかけに上京
2005年 子育てを機に湯河原へ移住
2024年 湯河原町議選にて当選



■ ご感想・ご意見などお待ちしております！

TEL：090-3432-6497
E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com

公式ホームページ



日々の活動をSNSで配信中！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE



レポート 1月活動報告

※ 成果ではなく目標に向けた活動状況を評価しました。

活動状況 セルフチェック ※★印にて評価

マニフェスト①：4つの活動方針

健康寿命をアップ	★★★★	町民のつながりづくり	★★★☆☆
子育て世帯への支援	★★★☆☆	人を呼ぶ湯河原へ	★★★★

マニフェスト②：2つの約束

川端公園再整備の議論	☆☆☆☆	移動手段の早期検討	★★★★
------------	------	-----------	------

1月の主な活動

- 総務文教・福祉常任委員会（1/19：傍聴）
- 議会運営委員会（1/19・29：視察）
- 議会だより編集特別委員会（1/29）
- 五所神社元旦祭（1/1：傍聴）
- 消防出初式・祝賀会（1/12）
- 第二消防団新年会（1/12）
- フレイルサポーター連絡会（1/13）
- LM推進連盟議員カンファレンス（1/15・16）
- フレイルチェック（1/19）
- ロケツーリズムシンポジウム（1/25）
- 湯河原町経済三団体合同 賀詞交換会（1/27）
- 教育委員会定例会（1/27：傍聴）
- 第37回湯河原町地域公共交通会議（1/28）
- 駅頭挨拶（3日間）/ 公園ラジオ体操（9日間）/ 町民個別相談会